

鎌倉医会報

令和6年度第5号

令和6年8月15日発行

題字：山口 泰会長

発行 鎌倉市医師会 / 〒248-0013 鎌倉市材木座3-5-35 / TEL 0467-22-1245

第7回理事会 7月12日(金) 午後8時00分

出席者：山口・西尾・宮下・蔵並・今井・高室・倉岡（隆）・三松・
三宅・長谷川（太）・タルマン寺本・大山・後藤（英）・
濱田・浅井（寿）

会長報告事項：

★相模医師会連合会理事会（Web会議）

7/3（水） 19：30～

★訪問居宅支援センター管理者会議

7/11（木） 16：00～ 於：地域医療センター

理事報告事項：

★異動届 (蔵並理事)

◇会員区分変更

・浅井 逸郎 先生（令和6年4月1日付）

旧 … A地区B会員 ハートクリニック 院長

新 … A地区C会員 " 勤務医

・渡邊 直樹 先生（令和6年7月1日付）

旧 … D地区C会員 メンタルホスピタルかまくら山 勤務医

新 … D地区A会員 " 院長

◇施設名称変更（令和6年7月1日付）

法人立から個人立へ変更

A地区B会員 江副 和彦 先生（えぞえ皮膚科大船駅前クリニック）

★退会届（令和6年6月30日付） (蔵並理事)

D地区A会員 鈴木 雄壺 先生（メンタルホスピタルかまくら山 院長）

★鎌倉市障害者介護給付等の支給に関する審査会 (今井理事)

7/11（木） 18：00～ 於：鎌倉市福祉センター

- ★令和6年度神奈川県医師会勤務医部会研修会（Web開催）及び総会・評議員会・幹事会（合同書面会議）（三松理事）
6/13（木） 19：00～
【研修会】 講演：研修医・勤務医の医療事故・医事紛争
講師：平沼高明法律事務所 所長 平沼 直人 先生
- ★第101回神奈川県病院協会定時総会及び懇親会（三松理事）
6/19（水） 16：45～ 於：横浜ベイホテル東急
- ★令和6年度鎌倉市医師会病院会院長会（Web会議）（三松理事）
6/20（木） 19：00～
- ★第11回神奈川県医師会公衆衛生委員会（Web会議）（三宅理事）
7/9（火） 14：00～
- ★第10回神奈川県医師会地域医療対策委員会（Web会議）（長谷川理事）
7/10（水） 14：00～
- ★第6回神奈川県医師会介護保険・地域包括ケア委員会（Web会議）（長谷川理事）
7/10（水） 15：00～

会長協議事項：

- ★鎌倉市長への要望書最終案について
→7月24日に宮下副会長、蔵並理事と共に鎌倉市長に面会し提出する。
- ★スターリンクの購入について
→購入する。

理事協議事項：

- ★入会決定（蔵並理事）
E地区C会員
橋本 拓（はしもと たく）先生（整形外科）
湘南鎌倉総合病院 勤務医
湘南鎌倉総合病院 院長 小林 修三 先生推薦
→承認された。
- ★入会申込及び決定（蔵並理事）
A地区B会員
中島 和樹（なかじま かずき）先生（精神科）
医療法人社団ハートクリニック 院長
医療法人社団ハートクリニック 理事長 浅井 逸郎 先生推薦
→承認された。

- ★入会内定 (蔵並理事)
- E地区B会員
- 玉井 洋太郎 (たまい ようたろう) 先生 (内科)
 たまい内科クリニック 院長
 山口内科 山口 泰 先生推薦
 →承認された。
- ★神奈川新聞 (7月24日・朝刊／湘南・西湘版 特別名刺広告) への掲載依頼に
 ついて (蔵並理事)
 →承認された。
- ★第3回相医連塾への出席者選定について (蔵並理事)
 →宮下副会長、高室理事、倉岡理事、長谷川理事に決定。Webでの出席者は、
 適宜申込み。
- ★令和6年度西予市おイネ賞「全国女性医師部門」候補者推薦依頼について (三松理事)
 →該当者なし。
- ★第38回神奈川県母性衛生学術総会に伴う後援名義の使用並びに助成金の依頼
 について (三宅理事)
 →承認された。
- ★地域医療介護総合確保促進法に基づく令和7年度神奈川県計画の策定に向けた
 意見募集について (長谷川理事)
 →提出する。

第 8 回 理事会 7月26日(金) 午後 8 時 00 分

出席者：山口・西尾・宮下・蔵並・今井・高室・倉岡 (隆) ・三松・
 三宅・長谷川 (太) ・タルマン寺本・大山・峰野・後藤 (英) ・
 濱田・浅井 (寿)

会長報告事項：

- ★鎌倉市長との面談
 7/24 (水) 14 : 00 ~
 ・2024年度の要望書を提出し説明した。

【要望事項】

1. 検診・健診の充実と市民健康福祉への反映、運用方法の改善
 2. 中小企業従業員の健康増進に向けた方策、スポーツ医の周知と活動の場を提供
 3. 休日夜間急患診療所の業務改善について
 4. 鎌倉市内の医療と介護の連携推進について
 5. 物価高騰に沿った、各委託料の見直しについて
 6. 鎌倉衛生時報の存続について
 7. 一部安全な在宅医療廃棄物の公的回収について
- ➡詳細につきましては、別添をご覧ください。

★会長会

7/25（木） 17：00～

【議題】

1. 感染症関連情報報告 (笹生理事)
2. 令和6年度大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）（9/27、28）への郡市医師会の参加・協力について (久保田理事)
3. 令和6年度第1回会員（医療安全）セミナー（9/28）開催について (高井理事)
4. 神奈川県医師会における組織強化 個別戦略の考え方と郡市医師会との意見交換会について (小松理事)

➡詳細につきましては、神奈川県医師会報をご覧ください。

★相模医師会連合会納涼会

7/25（木） 19：00～ 於：崎陽軒本店

西尾副会長報告事項：

★令和6年度鎌倉市医師会在宅医部会総会（Web参加）

7/24（水） 19：30～

宮下副会長報告事項：

★鎌倉市在宅医療介護連携相談センターと市役所との定例会議（Web会議）

7/16（火） 9：00～

★鎌倉市長との面談

7/24（水） 14：00～ 於：鎌倉市役所

★令和6年度鎌倉市医師会在宅医部会総会（ハイブリッド会議）

7/24（水） 19：30～ 於：地域医療センター

理事報告事項：

- ★令和6年度郡市医師会庶務・経理担当理事合同連絡会 (Web会議) (蔵並理事)
7/18 (木) 18:00～
- ★鎌倉市長との面談 (蔵並理事)
7/24 (水) 14:00～ 於：鎌倉市役所
- ★令和6年度鎌倉市医師会在宅医部会総会 (Web参加) (蔵並理事)
7/24 (水) 19:30～
- ★第132回創立記念講演会演者について (蔵並理事)
・イザベラ・ディオニシオ氏 (翻訳家、日本古典文学研究者) (タルマン寺本穂波先生
推薦) に決定。
- ★令和6年度郡市医師会庶務・経理担当理事合同連絡会 (Web会議) (今井理事)
7/18 (木) 18:00～
- ★令和6年度鎌倉市医師会在宅医部会総会 (ハイブリッド会議) (今井理事)
7/24 (水) 19:30～ 於：地域医療センター
- ★9月27日・28日に行われる大規模地震医療活動訓練について (高室理事)
- ★令和6年度鎌倉市医師会在宅医部会総会 (Web参加) (倉岡理事)
7/24 (水) 19:30～
- ★神奈川県病院協会第17回働き方改革推進会議 (Web会議) (三松理事)
7/17 (水) 14:30～
- ★神奈川県病院協会第3回理事会 (Web会議) (三松理事)
7/17 (水) 15:30～
- ★第5回生涯教育講座 (Web参加) (三宅理事)
7/19 (金) 19:30～
- ★令和6年度認知症サポート医養成研修 (長谷川理事)
7/13 (土)
- ★第5回生涯教育講座 (ハイブリッド開催) (タルマン寺本理事)
7/19 (金) 19:30～ 於：地域医療センター
・講演：鎌倉市の母子保健事業について
講師：鎌倉市こどもみらい部こども家庭相談課 若林 歩美 氏
- ★令和6年度鎌倉市医師会在宅医部会総会 (ハイブリッド会議) (大山理事)
7/24 (水) 19:30～ 於：地域医療センター

理事協議事項：

- ★入会決定 (蔵並理事)
 - ・ A地区B会員
立山 悟志 (たてやま さとし) 先生 (小児科)
医療法人社団季邦会 街のクリニック大船こども院 (所在地：大船2-26-22 湘風館2F) 院長
岩武耳鼻咽喉科医院 岩武 博也 先生推薦
 - ・ E地区B会員
玉井 洋太郎 (たまい ようたろう) 先生 (内科)
たまい内科クリニック (所在地：山崎1850-5) 院長
山口内科 山口 泰 先生推薦
→2名の先生、承認された。
- ★神奈川新聞「2024年がん征圧キャンペーン特集」への広告掲載依頼について (蔵並理事)
→承認された。
- ★神奈川県保険医協会「第25回医療・健康フェスティバル」への後援依頼について (蔵並理事)
→承認された。
- ★地域医療構想 講演会『みうら半島の明日を考える Part10』の後援依頼について (蔵並理事)
→承認された。
- ★郵便料金値上げに伴う鎌倉市検診委託料の契約変更について (倉岡理事)
→承認された。
- ★令和6年度健やか親子21全国大会 (母子保健家族計画全国大会) における「公益社団法人母子保健推進会議会長表彰」被表彰者の推薦について (三宅理事)
→該当者なし。
- ★令和6年度逗子市民の高齢者インフルエンザ予防接種及び高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種について (三宅理事)
→承認された。
- ★横浜市南部病院消化器疾患連携会共催について (タルマン寺本理事)
 - ・ 日時：令和6年8月27日 19：00～
 - 共催依頼元：大鵬薬品工業株式会社
 - 承認された。

7月に行われた市医・県医・その他の行事

- 2日（火） 内科医会（ハイブリッド）
- 3日（水） 相模医師会連合会理事会（Web）
- 5日（金） 第318回大腸がん合同読影会
- 9日（火） 第11回神奈川県医師会公衆衛生委員会（Web）
- 10日（水） 第10回神奈川県医師会地域医療対策委員会（Web）
第6回神奈川県医師会介護保険・地域包括ケア委員会（Web）
- 11日（木） 訪問居宅支援センター管理者会議
鎌倉市障害者介護給付等の支給に関する審査会
- 12日（金） 鎌倉市医師会第7回理事会
- 13日（土） 令和6年度認知症サポート医養成研修
- 16日（火） 鎌倉市在宅医療介護連携相談センターと市役所との定例会議（Web）
乳がん精密（二次）合同読影会
- 17日（水） 神奈川県病院協会第17回働き方改革推進会議（Web）
神奈川県病院協会第3回理事会（Web）
- 18日（木） 令和6年度郡市医師会庶務・経理担当理事合同連絡会（Web）
- 19日（金） 第5回生涯教育講座（ハイブリッド）
- 22日（月） 胃がん内視鏡（一次）二重読影・胃がん精密（二次）合同読影会
- 23日（火） 胸部検診比較読影会・第522回肺がん合同読影会
- 24日（水） 鎌倉市長との面談
令和6年度鎌倉市医師会在宅医部会総会（ハイブリッド）
- 25日（木） 会長会
相模医師会連合会納涼会
- 26日（金） 鎌倉市医師会第8回理事会
- 30日（火） 第11回神奈川県医師会健保委員会

— お知らせ —

次月は休刊です。10月分の保険・各種予防接種等及び一次検診の提出締切表
につきましては、9月分と併せてご確認下さい。

9月の保険の提出について

社 保 9 月 9 日（月） 11時まで

国 保 9 月 9 日（月） 11時まで

介護保険 9 月 6 日（金） 正午まで

※介護保険については、通常より締切日が早いので
ご注意ください。

各種予防接種等の提出について

各種予防接種※ 9 月 6 日（金） 15時まで

4か月児・お誕生前健診※ 9 月 6 日（金） 15時まで
（「健やか親子21」問診票含む）

輪番患者報告書※ 9 月 6 日（金） 正午まで

※通常より締切日が早いのでご注意ください。

一次検診の締め切りは次のとおりです

① 胸部検診	9 月 5 日 (木)
② 乳がんマンモグラフィ検診	9 月 5 日 (木)
③ 前立腺がん検診	9 月 10 日 (火)
④ 肝炎検診	9 月 10 日 (火)
⑤ 後期高齢者健診	9 月 10 日 (火)
⑥ 大腸がん検診	9 月 10 日 (火)
⑦ 子宮頸がん検診	9 月 10 日 (火)
⑧ 乳房健康指導	9 月 10 日 (火)
⑨ 胃がんリスク検診	9 月 5 日 (木)
⑩ 胃がん内視鏡検診	9 月 5 日 (木)
⑪ 鎌倉市国保・5国保特定健診	9 月 5 日 (木)
⑫ ⑪以外の特定健診 (社保)	9 月 5 日 (木)

★ 糖尿病重症化予防事業保健指導 9 月 10 日 (火)

※「最終締切日」は午後3時まで、締切り日以外は午後5時まで
受付いたします。

10月の保険の提出について

社 保 10 月 8 日（火） 11時まで

国 保 10 月 9 日（水） 正午まで

介護保険 10 月 8 日（火） 正午まで

各種予防接種等の提出について

各種予防接種 10 月 9 日（水） 正午まで

4か月児・お誕生前健診 10 月 9 日（水） 正午まで
（「健やか親子21」問診票含む）

輪番患者報告書 10 月 8 日（火） 正午まで

一次検診の締め切りは次のとおりです

① 胸部検診	10 月	4 日	(金)
② 乳がんマンモグラフィ検診	10 月	4 日	(金)
③ 前立腺がん検診	10 月	10 日	(木)
④ 肝炎検診	10 月	10 日	(木)
⑤ 後期高齢者健診	10 月	10 日	(木)
⑥ 大腸がん検診	10 月	10 日	(木)
⑦ 子宮頸がん検診	10 月	10 日	(木)
⑧ 乳房健康指導	10 月	10 日	(木)
⑨ 胃がんリスク検診	10 月	4 日	(金)
⑩ 胃がん内視鏡検診	10 月	4 日	(金)
⑪ 鎌倉市国保・5国保特定健診	10 月	4 日	(金)
⑫ ⑪以外の特定健診（社保）	10 月	4 日	(金)

★ 糖尿病重症化予防事業保健指導 10 月 10 日 (木)

※「最終締切日」は午後3時まで、締切り日以外は午後5時まで
受付いたします。

2024年度から2025年度に向けての要望書（抜粋）

1. 検診・健診の充実と市民健康福祉への反映、運用方法の改善

1 骨粗鬆症健診の導入

健康日本 21 では、骨粗鬆症健診受診者を対象者の 17%にすることを目標にするとされ、他市町村では導入が進み、検診率向上を目指しているが、鎌倉市は未だ導入すらされていない。

2 対策型がん検診としての子宮頸がん検診において、従来の細胞診検診から HPV 検査単独法に切り替え、それに伴う検査料の見直しをしてほしい。これは令和 8 年度からでなく、令和 7 年度から行ってほしい。

なお、コルポスコピー検査は廃止で構いません。

3 乳幼児健診シフトについて 小児科医繁忙期には、鎌倉市から病院に掛け合い、勤務医の当番への派遣を増やしてほしい。

4 乳幼児健診・予防接種説明会周知を徹底し、医師会はハイブリッドを含めて web 参加への道を開くので、予防接種説明会には鎌倉市の担当者も積極的に出席してほしい。

5 鎌倉市国保に於いて、慢性腎臓病の予後予測システム「LTEP」を導入し、特定健診・後期高齢者検診受診者データを分析の上、糖尿病性腎症重症化予防プログラムなどの保健指導に活かしてほしい。

2. 中小企業従業員の健康増進に向けた方策、スポーツ医の周知と活動の場を提供

1 鎌倉市の市民健康課または商工課などに、中小企業従業員に対する健康福祉向上を目的とした明確な担当部署を設け、これを窓口として、検診結果の相談の場を紹介したり、産業医紹介を行ってほしい。また産業医が必要な場合は、市役所の窓口を通して、『湘南地域産業保健センター』へ繋いでほしい。

2 鎌倉にはスポーツ医の資格を持つものがあるが、活動の場がほとんどない。

市民のスポーツに対する関心の向上と、スポーツと体に対する知識の普及のために、様々なイベントにスポーツ医を招いたり紹介するなど、活用していただきたい。

3. 休日夜間急患診療所の業務改善について

コロナ禍以降、真摯は診療の積み重ねにより、休日夜間急患診療所の認知が進み、市民から頼られる救急の場として期待されてきている。

1 感染症対策を含め、現代にマッチした診療所への転換を

1) 感染症対応は可能だが、老朽化した旧材木座保育園の建て替えて診療所建築を鎌倉随一の低地である材木座地域の津波避難所を兼ねた複合施設もありうる

2) 移転すべき場所があれば、監督部署としての医師会を含めて移転を推進してほしい

2 電子カルテの導入

医療 DX 化は待ったなしとなり、2024 年からは日本中の医療機関で、これに向けて動き出している。情報共有の鍵となるのが電子カルテ（電カル）であるため、休日夜間急患診療所でも速やかな導入が望まれる。

4. 鎌倉市内の医療と介護の連携推進を

現在、多職種ミーティングなどで、人的交流は深まってきたが、現場での情報交換が不十分である。

1 大規模な施設以外の介護関係の事業所への「さくらネット」利用料の補助

本年8月1日より、横須賀・三浦医療圏の EHR システム「さくらネット」が始まる。病院を含め、多くに医療機関が参加するが、小規模の介護事業所ほど、月額利用料 2,000 円の負担が重く、参加が滞っている。これから、不可欠なインフラとしての「さくらネット」の普及を促進し、情報共有によって、より良い医療・介護の連携ができるよう、小規模介護事業所へのさくらネット利用料の全額補助をお願いします。

5. 物価高騰に沿った、各委託料の見直しを

この20数年あまり変化がなかった物価が、この2年急騰しています。医療関連の単価は保険診療と同様、公定価格のものが多く、物価高騰に対応できていません。准公定であっても、市の裁量で見直しが可能な単価は見直し、世情に合わせてほしい。

1 主治医の意見書単価の10%増額を

6. 鎌倉衛生時報の存続を真剣に援助してほしい

鎌倉市で伝統の、医療情報紙「衛生時報」は広く市民に読まれ、健康維持の情報源として市民に支持をされています。しかるに広告料不足、印刷費の高騰などにより発行継続が危ぶまれています。また、たった1000万円の広告収入しかないのに、インボイス対応の税務申告数十万円の税理士手数料が発生するなど困窮している。税理士費用を含めた、補助金の増額を、衛生評議会に対して行ってほしい。

7. 一部安全な在宅医療廃棄物の公的回収を

在宅医療廃棄物は一般廃棄物であり、留意が必要な在宅医療廃棄物の性状として、鋭利ではあるが安全な仕組みを持つもの、鋭利ではないものについては通常、感染等への留意が不要なものとされています。現在、神奈川県内でも、横浜、相模原、茅ヶ崎など多数の市町村で公的回収の対象となっている。神奈川県医師会では「県・国への要望」の項目として、「2040年を見据えた在宅医療における感染性廃棄物の対応について」を提出しており、居宅での長期療養患者の増加を考慮し、在宅医療での廃棄物の適正な処理について、市町村と協力し、継続的に県民への周知を行うことを要望する旨を回答している。鎌倉市でも、これに則り在宅医療廃棄物の公的回収を行ってほしい。